

〈Q〉地域の人が気軽に集まり、憩える場所を作りたいのですが？

〈A〉シニアの人たちの居場所作り、子育て中のお母さん達が集う場所といった特定の目的を持った〈コミュニティ〉となるカフェが全国で作られています。



これらの「人と人がつながることを大切に、行くとほっとできる場所作り」を総称して『コミュニティ・カフェ』呼びます。例えば、商店街の中に子育て中のお母さんが集う場所が生まれて、商店街全体が子育てにやさしい商店街に変わる等、『コミュニティ・カフェ』の存在が人の暮らしやまちを変えるきっかけになっています。

『コミュニティ・カフェ』を作る第一歩は「こんな場所を作りたい」という「おもい」です。この「おもい」を具体化して、どのようにしたらよいのか、きちんと整理し、周りの人にも理解してもらいます。次に、地域でニーズがあり、お客が来てくれるものか調べてみましょう。

また事業として展開していく上では、飲食の有無やメニュー、ボランティアベースか人件費は出せるようにするかといった形態、設立や運転資金に必要な資金の手当てや、人手の確保といった具体的な細かい事業のイメージを考えます。まずは地域の情報を集めましょう。

〈浦安市市民活動センターニュースレター参照〉

みんなで一緒に！

安食駅北口



安食駅南口



酒直台地区



竜角寺台地区



南ヶ丘地区



花のまち運動を

安食台地区（緑道、公園）



7月18日（土）住民活動支援センターに、まちで植栽活動をしている団体、個人13人が集まりました。人手不足、水やりの苦勞、資金不足などを話し合い、解決策も検討されました。年2回春と秋、いっせいに花植えを行い広く住民の方の協力を呼びかけることになりました。今まで別々に活動していた団体や個人の方が連携を図ることで、栄町が花いっぱいのまちになる期待が感じられました。花の活動を団体や個人でこれからやってみたい方、すでにやられている方は支援センターまでご一報ください。

役場玄関前



ふれあいプラザ横

